港区教育委員会の不登校支援施策

令和８年度版

令和８年１１月
教育指導担当

～「どこにもつながっていない子どもをゼロに」～

教育委員会では、不登校児童・生徒一人ひとりに応じた多様な学びの場・居場所や、
児童・生徒、保護者が安心して相談できる体制を整えています。

児童・生徒一人ひとりに応じた多様な学びの場・居場所

学びの多様化学校「Minato School」

特別な教育課程

御成門学園御成門中学校の分教室として開室し、企業等と連携した「キャリア科」など、特色ある教育課程を編成しています。

令和９年４月から、小学生を対象としたMinato Schoolを開室予定です。



▲Minato School HP

問合せ：☎ 03-3578-3240

校内教育支援ルーム

学校内の居場所

学校には登校できるものの、教室に入ることが難しい児童・生徒のため、教室以外の居場所を区立小中学校全校に整えています。

指導員を配置し、個別の学習支援や相談を行い、安心して過ごすことができる環境を整えています。



利用相談等：各学校へ

ﾊﾞｰﾁｬﾙ･ﾗｰﾆﾝｸﾞ･ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ(VLP)

対面が難しい子を支援

対面での支援が難しい区立小中学校児童・生徒等を対象に、仮想空間でアバターを操作し、コミュニケーションや学習等ができるＶＬＰを導入しています。

ｅラーニング教材での学習、１対１のオンライン相談、交流イベント等を実施しています。



利用相談等： ☎ 03-5422-1541

適応指導教室 つばさ教室

学校復帰を目指す

港区に在住する不登校児童・生徒の学校復帰を目指し、学習支援・相談のほか、学校との連絡会や保護者会を開催しています。

令和８年度から青山中学校内に移転しました。



▲つばさ教室HP

問合せ：☎ 03-5422-1548

フリースクール等利用料助成

ﾌﾘｰｽｸｰﾙ利用を支援

東京都のフリースクール等利用者支援事業の助成金の交付決定を受けた区内在住の保護者を対象に、利用料の一部を助成しています。

都と区の助成額の合計は、最大４万円です。経済的な負担を軽減し、学校以外での学びの選択を支えます。

▲助成制度HP

申請：上記二次元コードから

児童・生徒、保護者が安心して相談できる体制

教育センター 教育相談

心理士による専門相談

心理士による来所・オンライン・電話相談を実施しています。

１８歳までの区内在住・在園・在学のお子さんとその保護者が対象です。



▲詳細はこちら

相談予約等：☎ 03-5422-1545

ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ(SC) ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ(SSW)

心理・福祉の専門支援

区立小中学校にｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ(SC)・ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ(SSW)を配置しています（各学校により勤務日は異なる）。

児童・生徒や保護者の相談、家庭訪問、校内会議への参加、関係機関との連携を担っています。

相談予約等：各学校へ

保護者同士のコミュニティづくり支援

保護者同士の座談会

区内在住の保護者が安心して語り合い、情報交換できる場として、「みんなとMeetingハナミズキ」を開催しています。

同じ悩みをもつ保護者同士が気持ちを分かち合うことを大切にしています。



問合せ： ☎ 03-5422-1541

不登校対応巡回教員

学校を巡回して支援

不登校対応を専門に行う教員２名を区内中学校２校に配置しています。

区内中学校を巡回し、校内会議での助言や、教室に入りにくい生徒を個別に支援しています。



問合せ：各中学校へ

不登校支援フォーラム

毎年夏に開催

区内在住の不登校児童・生徒、その保護者を対象に、不登校支援施策の体験、関係者との個別相談をすることができる不登校支援フォーラムを教育センターで開催しています。



問合せ：☎ 03-5422-1541

港区「いじめ・不登校対策について」
区の相談窓口や支援機関を一覧で確認できます。

TOKYO多様な学びの場・居場所ナビ（港区）
都のポータルで港区の支援を調べることができます。